

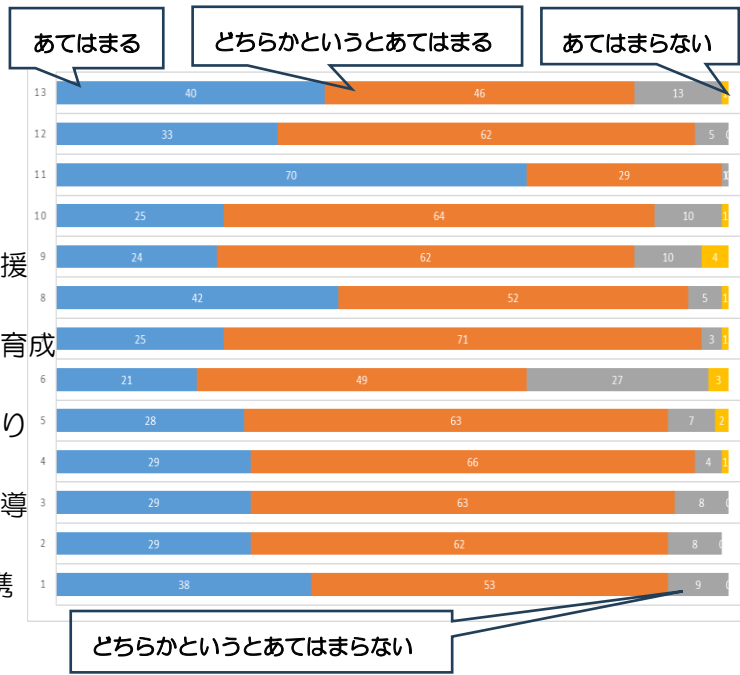
～令和5年度学校教育活動アンケート～  
 可児市桜ヶ丘小学校 号外 令和6年2月29日



令和5年度 学校教育活動アンケートに  
 ご協力、ありがとうございました  
 地域・家庭・学校が、これからの未来の担い手となる  
 子どもたちのために、めざすビジョンを共有して同じ思  
 いで教育活動を進めていきたいと思ひます。



13. 学校は整えられ、美しい環境
12. 地域の自然、文化財、人材を有効に活用
11. 学校だより、HP を活用し情報提供
10. 学校・家庭・地域が学校の教育目標を理解
9. 合理的配慮、一人一人の特性をふまえた適切な支援
8. 安全指導、事故未然防止、危険回避の資質や態度
7. 食、保健、運動への関心意欲、たくましい児童の育成
6. 将来の夢や希望をもち、実現に向けて努力
5. コミュニケーション能力等、豊かな人間関係づくり
4. いじめ撲滅に向けて、主体的に行動できる力を
3. 児童の声に耳を傾け、一人一人のよさを認める指導
2. 児童は、授業が分かると感じている
1. 「笑顔の学校」を目指し、地域・家庭・学校が連携



◆地域・保護者の皆様からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。一部ですが、紹介いたします。

◎登下校の際、上級生の子が下級生の子に目を配り、気を使ってきている姿がとても有難く感心いたします。また、挨拶ができる子が多く気持ちがいいです。個性を大切に、児童に寄り添いながらも、時には厳しくご指導いただき感謝です。

⇒「さくら 3月号」でもお伝えしましたように、多くの皆様に登下校の見守りをしていただいております。これからも「安全指導」を学校でも行っていきますので、犬の散歩・ご自宅の花の水やり等しながらの「ながら見守り」で、子どもたちに声をかけていただけますとありがたいです。

◎学童期は友達とのつながりが重要だと考えていますが、関わり方を自分たちで考え、嫌だと感じたことを周囲に伝えやすい環境になっていると思います。子どもが楽しく、安全に過ごせる場所にしてくださりありがとうございます。

◎子どもたちの日常の様子をホームページで紹介していただけることがありがたく、学校との距離を近くに感じます。

・5年生の宿泊研修に保護者ボランティアを募っていましたが、昨年好評だったからという理由で募るのは趣旨が違ふと思います。子どもたちが保護者の元を離れて、保護者がいない中で感じることや学ぶことがあると思っています。最低限で構わないので、学校側でやれる範囲内で実施したらよいのかなあというのが、我が家の意見です。

⇒今年度も生徒指導主事・教務主任が担任のため、正職員ではないスクールサポーター(8:30~15:00勤務)の職員を引率でお願いしなければなりません。5年生の宿泊研修は、夜から朝にかけてはじめて宿泊をするということで、いろいろなことが起こる可能性があります。夕方から夜にかけて職員が減ることを考え、大人の目が多いほど急な事態にも対応できるということで、PTA 本部役員会でも話し合い、ボランティアをお願いすることにしました。実際に救急搬送もあり、保護者ボランティアの方に助けていただき、無事宿泊研修を終えることができました。

令和6年度の5年生宿泊研修は、引率及び宿泊できる職員の人数によって、PTA 本部役員会・5年生学級委員会と話し合い決めていきます。貴重なご意見をありがとうございます。

・トイレが古く、あまりきれいではないと子どもから聞いています。学校のトイレに行きたくないようで、トイレを我慢してお腹が痛くなることもあります。修繕していただくことはできませんか。

⇒トイレ掃除は、4年生以上の高学年児童が行っていますが、なかなかきれいにするのは難しいです。ご意見をいただき、冬休みに業者に依頼し、徹底的にきれいにさせていただきました。



1ヶ月1回（第2水曜日）、高学年児童と一緒に掃除をしてくださる方を募集したところ、3月は8名（2月は3名）の方がボランティアで掃除をさせていただきます。大人の手が少し入るだけで、トイレ横を通った時のにおいが違います。

⇒令和6年度6月より、大規模改修工事がはじまります。北舎から工事をしていきますが、すべて洋式トイレに変わります。



2月 トイレ掃除ボランティア

◆令和5年度も終わりに近づいています。4年ぶりの水泳学習、4年ぶりの全校での桜オリンピック、4年ぶりの調理実習等、制限のない教育活動を行うことができたことに幸せを感じる1年でした。

4月のプール掃除ボランティアからはじまり、環境整備活動・桜オリンピックテント片づけ等、役員の皆様はもちろんのこと、役員でない方もボランティアで支えてくださったことに感謝申し上げます。

学校経営方針「多様性を認め合い、自己肯定感を高め合う学校」をめざして、子どもたちが失敗を恐れず、伸び伸びと取り組んでいるというご意見も、学校評議員会でいただきました。児童は、「先生が言っているからではなく、自らが動き学校を変えていく」気持ちを持ち、自分から動いていく力が少しずつ身につけてきたと思います。



◆昨年度、課題であった 1. 笑顔の学校を目指して、地域・家庭学校が連携した取組を行っている では、あてはまるが13ポイントが上がりました。学校を代表するお便り「さくら」をしっかり読みたいので、紙面でいただきたいというありがたいご意見もあったほど、学校の教育活動に参画してくださる方が多くいらっしゃる事が、桜ヶ丘地域の強みです。

令和6年度から、「東可児中学校学校区運営協議会」が立ち上がります。学校に地域や企業の大人が入るということは、様々な将来像の自己モデルをそこに垣間見ることになり、豊かなキャリア教育にもつながります。そうやって地域に支えられて育った子どもは、そうでない子どもに比べて自己肯定感が高いという調査結果もあるそうです。桜ヶ丘小学校の子どもたちを真ん中に、保護者・地域の皆様もみんなが幸せになるように、地域と共にある桜ヶ丘小学校をつくっていきます。

◆子どもアンケートで、「授業は楽しい」で「そう思う」と答えた児童が昨年度から2ポイント減りました。教職員アンケートでは、「授業研究を通して、力をつけるための授業改善に努めている」という項目で、子どもたちとは逆に最も高い結果でした。研修主事を中心に授業力向上のための研修を行ってきましたが、児童が「授業が楽しい」と思えるには、まだまだ学んでいかなければなりません。答えややり方を伝えるだけの授業ではなく、学ぶ楽しさを味わう授業を、学年部会・研究推進委員会・現職研修を通して全職員でめざしていきます。

◆朝・放課後、研修時間や児童一人ひとりに目を向けた交流時間を確保するためお願いします。

- すぐーる活用により朝の電話がほとんどなくなってきましたので、朝の留守番電話解除時間を7時40分から8時00分にします。緊急連絡の場合は、学校携帯におかけください。
  - 学校に教科書・家庭学習用ドリルやノート等、忘れ物をした場合、取りに来る時間を17時までとします。保護者が一緒であっても17時以降はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ※教職員の勤務時間は8時10分から16時40分ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

上記の2つについて、お試し期間として3月4日（月）より行います。不都合等あれば、教頭までお知らせください。

◆2月27日に職員室電話が新しくなりました。桜ヶ丘小学校におかけいただくと、事前に通話内容を録音するというアナウンスが流れます。その後、職員が電話にです。少しお時間がかかりますが、よろしく願いいたします。

